様式３

教員資格及び教育内容等の自己評価書様式

【自己評価1-1】専任教員の配置状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学部  ・学科等  の名称 | 専任教員数 | | | | | | | | 非常勤教員 | 専任教員一人あたりの在籍学生数 | 備考 |
| 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 計 | 基準数 |  | 助手 |
| うち  理学療法士又は作業療法士数 |
| ○○学部  ○○学科 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |  |
| △△課程 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 計 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | － |

【自己評価1-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正であり、かつ関連領域を教授できる医師等の専門家が配置されている。 | 3 |
|  | 理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正である。 | 2 |
|  | 理学療法士又は作業療法士である専任教員の人数が適正でない。 | 1 |

【自己評価1-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 全ての養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。 | 4 |
|  | ９割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。 | 3 |
|  | ８割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。 | 2 |
|  | 上記以外である。 | 1 |

【自己評価1-4】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、全員が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。 | 3 |
|  | 専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、一部が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。 | 2 |
|  | 専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、臨床に携わることで臨床能力の向上に努めていない。 | 1 |

【自己評価2-1】養成施設指導ガイドラインとの連動状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野  （基礎・  専門基礎  ・専門） | 指定規則  教育内容 | 相当授業  科目名 | 担当コマ数 | 担当教員 | |
| 氏名 | 職名  （専任・兼任） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

【自己評価2-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程を体系的に編成している。 | 3 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程をおおむね体系的に編成している。 | 2 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに基づいていない、または教育課程を体系的に編成していない。 | 1 |

【自己評価2-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。 | 4 |
|  | シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法をおおむね明記している。または、大半の授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。 | 3 |
|  | シラバスの記載が十分ではない。 | 2 |
|  | シラバスが作成されていない。 | 1 |

【自己評価3-1】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施している。 | 4 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習をおおむね実施している。 | 3 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を十分に実施していない。 | 2 |
|  | 養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施していない。 | 1 |

【自己評価3-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 講義と関連の実習が十分に連動して実施されている。 | 4 |
|  | 講義と関連の実習がおおむね連動して実施されている。 | 3 |
|  | 講義と関連の実習が十分に連動して実施されていない。 | 2 |
|  | 講義と関連の実習が連動して実施されていない。 | 1 |

●基本情報：臨床実習の見学又は実践する範囲とそれに関連する講義科目それぞれの開講時期を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 臨床実習の見学又は実践する範囲 | 開講時期 | 関連講義名 | 開講時期 |
| 通所リハビリテーションの見学 | 2年後期 | ○○学 | 2年後期 |
| ○△学 | 2年後期 |
| ××の実践 | 3年前期 | ××学 | 3年後期 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

【自己評価3-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で十分な臨床実習が実施されている。 | 3 |
|  | 養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で一部の臨床実習が実施されている。 | 2 |
|  | 養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設を置いていない。 | 1 |

【自己評価3-4】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 適正な臨床実習指導者の下で実習が実施されている。 | 4 |
|  | 適正な教員の監督指導の下で実習がおおむね実施されている。 | 3 |
|  | 適正な教員の監督指導の下で実習が十分に実施されていない。 | 2 |
|  | 適正な教員の監督指導の下で実習が実施されていない。 | 1 |

【自己評価3-5】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 臨床実習におけるハラスメント防止のための体制があり、対応が十分である。 | 3 |
|  | 臨床実習におけるハラスメント防止のための体制はあるが、対応が十分でない。 | 2 |
|  | 臨床実習におけるハラスメント防止のための体制がなく、対応も不十分である。 | 1 |

【自己評価4-1】当てはまる自己評価欄に〇をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | 自己点検・評価の体制があり、改善に向けて機能している。 | 3 |
|  | 自己点検・評価の体制はあるが、改善に向けて機能していない。 | 2 |
|  | 自己点検・評価の体制がない。 | 1 |

●基本情報：自己点検・評価体制記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 自己点検・評価組織名 | ○○学部自己点検・評価委員会 |
| 委員名（委員長） | ○○一郎 |
| 組織の開催頻度 | １年に一度 |
| 組織の取り組み内容 | ・ 学生による授業評価の分析 |
| ・ 委員による授業参観の企画 |
| ・ 教育改善の研修会の開催企画 |
| ・ ・・・ |
| 自己点検・評価結果の公表 | ＨＰで公表（URL：　　　　　） |

【自己評価4-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自己評価 | 評価内容 | 判定 |
|  | シラバス記載内容を改善する仕組みがあり、シラバスの記載内容の改善が行われている。 | 3 |
|  | シラバス記載内容を改善する仕組みはあるが、シラバスの記載内容の改善は十分ではない。 | 2 |
|  | シラバス記載内容を改善する仕組みがない。 | 1 |

●基本情報：シラバス記載内容を改善する仕組みについて記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 該当する仕組み | 名称 |  |
| 委員構成等 |  |
| 改善の仕組みの実際 |  |

【自己評価4-3】自己点検・評価及び第三者評価の結果を改善に繋げるための取り組みを記入してください。

|  |
| --- |
|  |
|